



# エチオピア

## 家庭訪問調査【3】(中所得層)

### エチオピア連邦民主共和国 Federal Democratic Republic of Ethiopia

- 面積: 109.7万平方キロメートル〔日本の約3倍〕
- 人口: 9,410万人 (2013年 IMF)
- 首都: アディスアベバ



- 調査実施日: 2016年11月14日～11月28日
- 調査場所: アディスアベバ市 イェカ副都市 カバレ  
「カバナ」と呼ばれる地区で、昔から住んでいる住民もいるが、転売により数階建ての住宅建設も盛んなことで知られている。
- 調査対象: ムルゲタ(仮名)さんの一家〔中所得層: 4人家族〕
- 為替レート: 1ドル ≒ 22.47 エチオピア・ブル  
(2016年12月20日時点、本文中は「ブル」と表記)



ムルゲタさん(仮名)の家がある敷地内。貸し部屋の住人を含め5世帯(うち3世帯は単身)が同敷地内に居住。



### ムルゲタ(仮名)さんの一家

家族構成	ムルゲタ(仮名)さん: 72歳(短大卒) 妻: 50歳 長男: 34歳 長女: 25歳
世帯収入	月収: 18,630ブル 〔家の賃貸による収入: 6,000ブル、長男: 3,000ブル、長女: 3,000ブル、ムルゲタさんの年金: 1,000ブル 英国在住の妻の兄弟からの仕送り: 200ポンド(約5,630ブル)〕
職業	ムルゲタさん: ソマリ州・ジジガ出身。長年、公立中高校の数学教師を勤め、定年まで働いた(当時の月給は2,500ブル)。現在は無職で、年金を受給している。 妻: 主婦として、家事全般を行っている。 約15年前に英国に移住した弟がレストランの料理人として働いていて、そこから毎月仕送りがある。 長男: タクシーのオーナー。 長女: 会社員。エチオピア・テレ・コミュニケーション(ETC)の管理部門勤務。

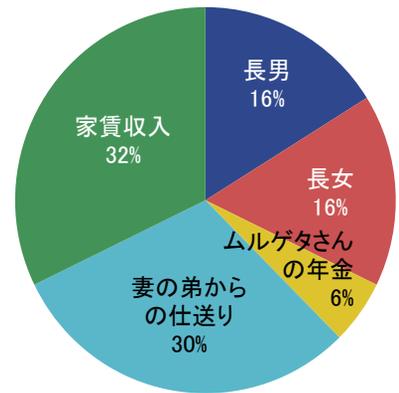


## 家計収支

### 世帯収入

	月収(ブル)
長男	3,000
長女	3,000
ムルゲタさんの年金	1,000
妻の弟からの仕送り (200ポンド)	5,630
家賃収入	6,000
<b>合計:</b>	<b>18,630</b>

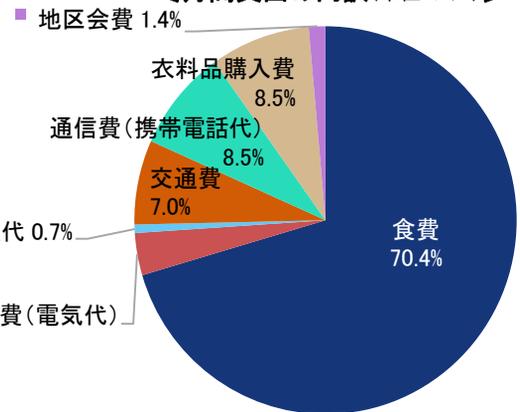
### 〔世帯収入の内訳〕



### 支出内訳

支出項目	月間支出金額(ブル)
食費	5,000
光熱費(電気代)	250
水道代	50
住居費	0
交通費	500
通信費(携帯電話代)	600
衣料品購入費	600
地区会費	100
<b>合計:</b>	<b>7,100</b>

### 〔月間支出の内訳(単位:ブル)〕



家は持ち家で、母方の先祖が代々住んでいるため、家賃や住宅ローンの支払い等はない。収入の残りは予定外の出費等に充て、さらに余剰分は貯蓄にまわしている。



## インフラ事情

### ■電気

自宅まで電気が引かれている。平均すると週1回のペースで停電する。一度停電すると数時間は復旧しないことが多い。停電時の灯りとして以前はろうそくを使用していたが、最近では充電式電球(ソーラーライトではない)を使っている。

### ■水道

自宅に水道が引かれている。調理用には1日あたり約3リットルを使用していると思われる。飲料水としてはあまり直接飲まないが、紅茶やコーヒーいれる際に沸かして飲用している。洗濯は基本的に2週間に1度。自宅に浴室(シャワー室)があり、家族全員ほぼ毎日シャワー浴をおこなう。

### ■衛生設備

浄化槽式のトイレが1つ設置されている。1軒で共用しており、敷地内の貸し部屋の住人も使用している。現在使用していて特に問題はない。浴室(シャワー室)についても共用で使用している。過去にシャワー用の温水器を購入したがすぐに故障してしまったため、それ以降、冷水のシャワーで我慢している。



## インフラ事情

### ■ゴミの回収

週に1度、各家にゴミの回収がやって来るようになっており、特に不満はない。

### ■その他のインフラ整備

自宅周辺の生活環境について改善してほしい点がある。

- 街灯を増やし、より安心・安全に通行できるようにしてほしい。
- 下水道の整備
- 幹線道路から離れ奥まった路地に入ると未舗装であるため、車での出入りがしにくい。また、徒歩での通行も雨が降ると非常に苦勞するので、少しでも舗装道路が拡張されるとよい。



## 住居

自宅は持ち家である。社会主義時代に1世帯につき1軒まで家の所有が許され、この土地が手元に残った。同等レベルの土地や家を借りるとすると、おそらく月に15,000ブル(約7万5千円)相当かかるとされる。

住居の概況	
所有状況	持ち家
間取り	母屋:3LK、離れの貸し部屋:4部屋
敷地面積	約250m <sup>2</sup>
電気	引かれている
水道	引かれている
トイレ・水回り	設備有り(貸し部屋の賃借人と共用)



離れの貸し部屋。月額1,000ブルで貸して リビングルームのソファー  
いる。

### ■間取り図





## 住居

### ■ 自宅の様子



緑色の門が目印の、敷地への入り口。



明るく温かい雰囲気、夜の自宅外観。



清楚な雰囲気が漂う、ムルゲタさん夫婦の寝室。十字架やキリスト教の宗教画が欠かせない。



長男の寝室。ピンク色のベッドカバーは家にあつたもの。男性は寝具の色や柄について、特にこだわりのないとのこと。



長女の寝室。スタイリッシュなベッドカバーが印象的。その横にはキリスト教の宗教画がかかげられており、信心深さがうかがえる。



## 所有家財・家電製品

品名	ブランド	購入価格(円)	備考
39インチ型テレビ	TCL	13,000	約6年前にマルカート市場で購入。
DVD&カセットプレーヤー	SONY	3,000	約10年前にマルカート市場で購入。
携帯電話(妻)	SAMSUNG	300	約5年前にピアッサのショップで購入。
タブレット	SAMSUNG	500	約2年前に英国から親戚が持参して、プレゼントしてくれたもの。
ノートパソコン	東芝	—	約2年前に妻の弟が英国から持ってきてくれたもの。
パン焼き器	(トルコ製)	700	約8年前に米国の友人から贈られた。
電気蒸し器兼炊飯器	OPTIMA	2,500	約半年前にショラ市場で購入。
フードプロセッサー	Geeprs	3,000	約2年前にマルカート市場で購入。
ジューサー	Eight Star	5,000	約3年前にマルカート市場で購入。
2口電気コンロ	(ローカルメーカー製)	350	使っていたものが壊れてしまったので、最近買い替えた。
冷蔵庫(2ドア型、322L)	KELON	16,000	約13年前にマルカート市場で購入。
洗濯機(二槽式、洗濯容量最大13kg)	SAMSUNG	5,500	約5年前にSAMSUNG直営店にて購入。



# 所有家財・家電製品



### 39インチ型テレビ

特に大きな故障もなく問題はないが、家族が「Kana TV(アムハラ語の衛星放送)\*1」に夢中であり、ムルゲタさんはサッカー鑑賞も好きなので、さらに大画面のテレビがほしいと考えている。

\*1「Kana TV」:トルコ、インド、韓国、イタリア、南米等の各種海外ドラマのアムハラ語吹替版を終日放映している、人気ナンバー1の衛星放送チャンネル。子供から年配女性まで圧倒的に支持されている。



DVD&カセットプレーヤー (SONY)  
DVD機能に加えCDやカセットによる音楽鑑賞もできるため気に入っている。



携帯電話妻が使用している。紛失してもいいように、スマートフォン等高価な電話端末は持たないようにしている。



### SAMSUNGのタブレット(左写真)と東芝のノートパソコン(右写真) どちらも主に長女が使用している。



### トルコ製のパン焼き器

5kgの小麦粉でパンを焼くことができるエチオピアのお祝いに欠かせない大きなパンを焼くために使用しており、満足している。



### 電気蒸し器兼炊飯器

ムルゲタさんがソマリ州出身のため、エチオピアの家庭では珍しく米料理を作ることが多い。(通常、エチオピアの家庭では炊飯器はあまり見かけない。)



### フードプロセッサー(Geeprs)

地元では有名なメーカーのもの。ノンブランド製品より価格は高いが、長く使える事を考慮し購入。エチオピア料理に欠かせないタマネギやニンニクのみじん切りに使用。今のところ性能には満足している。



### ジューサー(Eight Star)

地元では有名なメーカー品。ミル機能もあるので、自宅で焙煎したコーヒー豆を挽くこともできるがあまり使用していない。主に煮込み料理用のスパイスを調合するために利用している。高い買い物であったが、今のところ性能には満足している。



### 冷蔵庫(KELON)

容量が小さめのため、あまり食材が入らない点が不満。



### 2口電気コンロ



### 二槽式洗濯機(SAMSUNG)

洗濯機を購入する前は手洗いだだったので非常に気に入っている。



## 所有家財・家電製品

### ■ 今後購入したい家電製品等

#### ● 電子レンジ

料理の温めなおしが非常に手軽にできる。また、サンドイッチを作る際、時間短縮になる。

#### ● 調理用コンロ

現在使っている電気コンロは2口しかなく、より大きくて少なくとも4口付いているものがほしい。また、停電時に備えて、ガスコンロも付いているものを購入したいと考えている。

#### ● 50インチ型テレビ

ムルゲタさんは読書を勧めるが、妻や子供たちはテレビが大好きなので強く希望している。

#### ● 肉ミンチ器(ミンサー等)

日頃、肉屋のサービスに不満を感じているため。

#### ● ソーラー発電システム

停電時に充電式の電球だけでは明るさが不十分なことがあるため。



## 食生活・食事

### ■ 食材の購入

#### ● 生鮮食品: 野菜類

週1回、ピアッサ地区にある「アーティクルト・タラ」(首都で最も有名な青果市場)で購入。

#### ● テフ(主食のインジェラを作る穀物)と豆類

2~3か月に1度、「ウォフチョー・ベツ」と呼ばれる製粉所で購入。

#### ● パン

週に2~3回、パン屋か近所の「スーク」と呼ばれるキオスクのような小さな商店で購入。

#### ● 肉類

週に1度、近所の精肉店で購入。

#### ● 加工食品

近所のスークで、必要に応じて適宜購入。

### ■ 普段の食事

#### ● インジェラと煮込み料理

エチオピアの主食は「インジェラ」と呼ばれる、穀物のテフを粉にしてクレープ状に焼いたもの。インジェラの上におかずをのせて食べる。取材日のおかずは「スガ・ウォット」。「スガ」はアムハラ語で肉、「ウォット」は煮込みという意味。また、辛い味付けであるため、別名「カイ(辛い)の意」・ウォット」とも呼ばれる。スガ・ウォットの表面に浮いているのは現地特有のバター「ケベ」。1kgあたり150ブル前後(約750円)のケベを購入し、数種類のスパイスを混ぜて料理に使う。

#### ● 米料理

一般的なエチオピア家庭では、食材としてあまり米を使用しないが、断食の日に野菜料理や豆料理に加えて調理されることがある。ムルゲタ家では、ムルゲタさんが日常的に米を食べる習慣のあるソマリ州の出身のため、断食の日以外でも米料理を食べることが多い。ソマリ州では他の地域と比べ、頻繁にパスタや米が食べられている。



パン

近所のスークで購入(1.5ブル)。やや塩気が効いている。朝食によく食べる。



インジェラ(写真右側の大皿)と煮込み料理のおかず(写真左側手前の赤い器)



米(エチオピア米、左写真)と炊いた米(右写真)

米は近所のスークで購入(18ブル/kg)。以前は輸入米(バスマティ米)を使っていたが、最近ではエチオピア米もよく使っている。



## 衣服、ファッション

### ■衣料品、アクセサリーの購入

#### ●衣服、靴

基本的に、イギリス在住の親戚や友人から持ってきてもらう。

地元で購入する場合は、ハヤフレット地区のブティック街に出かけることが多い。しかし値段が高めで、品質にバラつきがある点が不満に感じている。購入頻度はおおむね1か月に1度。

#### ●アクセサリー

通勤途中のコスメショップから購入することが多い。その他、海外の親戚や友人から持ってきてもらうこともある。必要に応じて購入しているが、平均するとおそらく月に1度程度と思われる。



ムルゲタさんの外出時の服装  
(サンダルは室内履き)  
外ではこのようなシャツとスラックスにジャケットを着用。スーツの色は紺、黒、グレー等が多い。外出時には「きちんとした」服装をするように心がけている。



長男の外出時の服装  
オフィス勤務ではないため、仕事のある平日であってもこのようなラフなスタイルが多い。



長女の通勤時の服装  
普段は基本的に洋服。休日にはカジュアルなスタイルをする時もある。

JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。